

# 維持管理小委員会活動報告

維持管理小委員会

小委員長 亀村 勝美

## 1. 小委員会の目的

我が国の社会資本整備は、既に建設・拡大の時代から維持管理の時代へと軸足を移し始めている。維持管理に対する技術は、その重要性が謳われてから各機関での研究が本格化されてきたが、その歴史は浅く、特に既設地下構造物に対する合理的な維持管理手法は確立されたとはいえない。そのような中、「大深度地下の公共的使用に関する特別措置法」の成立・施行など地下空間の利用に対する期待はますます高まっており、地下構造物に対する維持管理技術の発展は必要不可欠な課題となっている。

そこで、本小委員会では、地下構造物の維持管理技術の発展に寄与することを目標に、地下構造物に求められる性能とそれを実現するための技術についてアセットマネジメントの観点から検討する。

## 2. 研究内容

### 2.1 テーマ

アセットマネジメントの観点に立った地下構造物の維持管理手法に関する調査研究

### 2.2 基本方針

既設地下構造物の合理的な維持管理の実現に向け、以下のことを実施する。

- ・地下構造物に対する要求性能を明確化
- ・アセットマネジメント手法の適用法の検討

### 2.3 研究体制

活動方針決定後、前述の基本方針に基づき、WGを設置して活動を展開する。

### 2.4 スケジュール

平成 17 年度：基本方針に基づいた調査と活動方針の検討

平成 18 年度：話題提供 / 研究紹介と各 WG での調査研究

平成 19 年度：前年度の継続と研究成果のまとめ

### 3. 活動経過

#### 3.1 小委員会

- (1) 平成 19 年 2 月 16 日 平成 18 年度第 5 回小委員会  
WG 活動方針の確認および今後の活動方針について
- (2) 4 月 20 日 平成 19 年度第 1 回小委員会  
・現場見学会：第二京阪 小路トンネル工事事務所  
・WG 活動報告および今後の活動方針について
- (3) 7 月 10 日 第 2 回小委員会  
WG 活動報告および今後の活動方針について
- (4) 9 月 6 日 第 3 回小委員会  
WG 活動報告および今後の活動方針について
- (5) 9 月 14 日 研究討論会（土木学会年次学術講演会）  
・タイトル：地下構造物のライフサイクルデザイン/マネジメント  
～時代に求められる良質な地下構造物のつくり方とつかい方のトレンド～  
\* トンネル工学委員会 トンネル構造物の設計法の将来像と国際標準の対応に関する検討部  
会と共催
- (6) 11 月 14 日 第 4 回小委員会  
WG 活動報告および今後の活動方針について
- (7) 平成 20 年 1 月 28 日 第 5 回小委員会（予定）  
WG 成果報告会および今後の活動方針について

#### 3.2 WG 活動

アセットマネジメント WG，性能・健全度評価 WG，劣化曲線の特性評価 WG により WG 活動を展開する。

### 4. 委員名簿

役職	委員氏名	勤務先	役職	委員氏名	勤務先
委員長	亀村 勝美	大成建設	委員	田島 聖一	ロード・エンジニアリング
委員	安藤 慎一郎	竹中土木	委員	田中 康弘	ダイヤコンサルtant
委員	伊藤 浩一	前田建設工業	委員	谷本 親伯	大阪大学
委員	大橋 幹生	駐車場整備推進機構	委員	西村 繭香	竹中土木
委員	岡嶋 正樹	パシフィックコンサルtant	委員	藤巻 幸彦	近代設計
委員	佐藤 元紀	応用地質	委員	藤原 康政	清水建設
委員	金子 俊輔	東電設計	委員	堀内 浩三郎	ロード・エンジニアリング
委員	粥川 幸司	地域地盤環境研究所	委員	水口 尚司	ニュー・エック
委員	木村 定雄	金沢工業大学	委員	森 康雄	熊谷組
委員	串戸 均	首都高速道路	委員	野城 一栄	鉄道総合技術研究所
委員	笹尾 春夫	鉄建建設	委員	山田 浩幸	鴻池組
委員	重清 浩司	ドーコン	幹事	池尻 健	セントラル技研
委員	蔣 宇静	長崎大学	幹事	高橋 晃	東京電力

（平成 19 年 10 月現在）